

100年前の本を読む

～横松心平が小説を書くようになったわけ～

作家・横松心平さんをゲストにお迎えし、横松さんが小説を書くようになったわけや「100年前の本を読む」という取り組みについてお話していただくとともに、執筆活動や読書を通じて深めてきた環境保全に対する考えを伺っていきます。



横松心平さん（撮影 保刈徹也）

日 時 平成25年10月29日（火）
18：30～20：30

ゲスト 作家 横松心平さん

参加費 800円

定 員 50名（先着順）

会 場 札幌エルプラザ内 情報センター
（札幌市北区北8条西3丁目
札幌エルプラザ公共施設 1階）

横松心平さんプロフィール

1972年東京生まれ。北海道大学大学院農学研究科農業経済学専攻修士課程修了。

<著書>

『札幌はなぜ、日本人が住みたい街 No.1 なのか』（柏艚舎）

『続・札幌はなぜ、日本人が住みたい街 No.1 なのか—札幌夢追い10人衆』（柏艚舎）

『ご主人、「立ち会う」なんて、そんな生やさしいものじゃありませんよ。』（柏艚舎）

お申込みは10月11日（金）から情報センター窓口、

お電話、ホームページで受け付けます。

TEL：011-728-1223（担当：松岡・山野）

HP：<http://www.danjyo.sl-plaza.jp/jh/>